

静岡県企業局工業用水道事業

水道用硫酸アルミニウム 購入仕様書

本仕様書は、静岡県企業局工業用水道事業における浄水処理に使用する硫酸アルミニウムについて、静岡県企業局がこれを購入するに当たり必要な一般事項を示すものである。

1. 品名 水道用硫酸アルミニウム

2. 規格 日本水道協会規格（JWWA K155：2005）に適合するもの。

表一品質

項 目	単位	品 質
種類		液体
外観		無色～黄色がかった薄い 褐色の透明な液体
酸化アルミニウム（ Al_2O_3 ）	%	8.0～8.2
pH 値（10g/L 溶液）		3.0 以上

3. 購入予定量(年間)

工業用水道名	購入予定量
ふじさん工業用水	820 t
合計（見込）	820 t

注）購入量は、取水量及び原水濁度の状況により変動する。

4. 納入場所

工業用水道名	浄水場名	住 所
ふじさん工業用水道	富士川浄水場	富士市中之郷 2100
	厚原浄水場	富士市厚原 1111

5. 契約期間

令和 8 年 4 月 1 日から令和 9 年 3 月 31 日まで

6. 支払方法

納入量は毎月末日をもって締切り、代金は契約書第 12 条の規定により処理する。

7. 品質検査

納入する水道用硫酸アルミニウムの品質検査は次のとおり。

(1) 試験成績の提出

契約業者（以下「乙」という。）は契約締結後すみやかに、静岡県企業局（以下「甲」という。）に対して、製造業者が製造する水道用硫酸アルミニウムが厚生労働省令「水道施設の技術的基準を定める省令」別表第1に掲げる項目について、適合することを証明する計量事業所の分析結果書（最大注入率 200mg/L）を提出するものとする（公告日から2年以内に採取した最新の試料によること）。

試験方法については、最新の「水道用薬品類の評価のための試験方法ガイドライン」（厚生労働省健康局水道課通知。以下「ガイドライン」という）、及び最新の「水道用薬品の評価試験方法」（日本水道協会 JWWA Z109）に基づき行うものとする。この成績表には分析機関名を明記するものとする。

なお、日本水道協会等の認証機関による上記最大注入率以上の品質認証を受けた薬品については、省略することができる。ただし、その際には認証を受けたことを証明する書類等を提出するものとし、認証登録の更新をした場合又は、製造工程の変更等が生じた場合には新たな認証登録を証明する書類を提出すること。

(2) 臨時の検査

乙は、甲が独自に行う検査に必要な試料の採取について指示があった場合は、速やかに提出するものとする。納入時に抜き取り検査を行う場合も随時対応すること。

8. 納入について

- (1) 乙は事務所長の納入請求により、指定された日時に指定された場所へ納入するものとし、これを確実に履行できるよう薬品、輸送用車両及び搭乗者を確保すること。
- (2) 納入は職員の立会いのもと、その指示に従い、各浄水施設（受入れ口等）に適合した方法で行うこと。輸送用車両から直接貯蔵タンクへ納入するものとする。輸送用車両には、薬品名を表示すること。なお、施設の状況により送液圧力を調整する場合がある。
- (3) 納入の都度、計量所が発行する計量証明書及び成分分析書を提出すること。成分分析は、JWWA K155：2005 の規格項目を行うこと。計量証明書及び成分分析書に疑義が生じたときは、事務所長の命ずる職員立会いのうえ再検査、計量させることがある。なお、証明費用は乙の負担とする。
- (4) 納入時、漏液等の事故が発生した場合、納入を一時停止し、担当職員に報告するとともに、被害の拡大がないように速やかに処置すること。

(5) 1回の予定納入量

浄水場名	予定搬入量 (1 回当り)
富士川浄水場	12 t
厚原浄水場	150 t

- (6) 緊急時の対応として、水道用硫酸アルミニウムを各納入場所の合計で1日当たり100 t 以上、納入可能な体制を整えておくこと。なお、なお、納入は日中を基本とするが、やむを得ない場合に夜間の納入を要請する可能性があるため、これに応じられる体制を整えておくこと。

9. その他

- (1) 契約締結後、以下の書類を甲及び各浄水場に提出すること。
- ・ 営業日
 - ・ 納入請求のための通常及び緊急の連絡先
 - ・ 安全データシート (SDS)
 - ・ 納入の際に使用する輸送用車両の車番及び搭乗者名
 - ・ 事故発生時の対応を示したマニュアル及び連絡系統図
 - ・ 計量器の校正証明書 (直近のもの)
- (2) 随時、凝集性能の評価結果の提出を求める場合がある。
- (3) その他、この仕様書に疑義がある場合及び定めのない事項については、その都度甲乙協議して定める。